

新美南吉とふるさと岩滑の祭礼

「これからは祭りのきせつ。…毎日どこかに太鼓の音がけどおくしています。 そのうち蛙が騒ぎ出します。太鼓の音が聞えなくなって蛙の声ばかりになると やがて春は逝ってしまうのです」(南吉が友人に宛てた手紙より)

知多半島の人々にとって祭りは心浮き立つ春の代名詞です。南吉も幼い頃には岩滑八幡社の祭りを指折り数えていたでしょう。成長して13歳の年には地元の山車組「義烈組」に加入しています。大人しい南吉は、若衆倉(集会所)で庶務や会計の仕事を手伝いながら、太鼓や笛のしぐさ、三番叟人形の動きにじっと眼をこらしていたといいます。



南吉(正八)の名前も残る 「義烈組連盟血判帳」

岩滑の山車



新美南吉が生まれ育ち、亡くなった岩滑地区。春の祭礼では、岩滑八幡社での伝統的な行事の他、南吉記念館での夜 山車と矢勝川河畔における花火も楽しめます。

岩滑新田の山車



南吉の養子先の新美家がある岩滑新田地区。南吉の父は 奥、実母は平井の出身です。奥組旭車の大幕には、南吉童 話の世界が刺繍されています。

奥組 旭車

南吉童話『狐』

「狐」は、南吉が亡くなる二か月前に書いた作品で、ふるさと岩滑の祭りが舞台となっています。主人公の文六ちゃんは、友だちと夜の祭りに向かう途中、新しい下駄を買いました。おばあさんから晩に下駄を買うと狐に憑かれると言われ、一緒にいた友だちは文六ちゃんが狐になってしまったのではないかと疑います。不安に揺れる文六ちゃんの心を、母親が愛情深く受け止めてくれる南吉最晩年の傑作です。作品の中で、生家がモデルとなった下駄屋や岩滑八幡社境内での三番叟や神子舞の様子が生き生きと描かれています。



「狐」(偕成社 長野ヒデ子絵) 半田市立博物館で長野ヒデ子絵本原画展 開催中(10月20日まで)

「狐川に登場する袖子舞(左)、人形三番男(右)





■新美南吉記念館での行事

▲人形三番叟(山車前棚)

岩滑義烈組、岩滑新田平井組・奥組による3人の「かくれ遣い」による人形三番叟の上演。

B神子舞(特設舞台)

岩滑義烈組・西組、岩滑新田平井組による神子舞の上演。扇や鈴、剣などを持った神子(幼女)が、神楽囃子に合わせて優雅に舞います。

C板山獅子舞(特設舞台)

板山獅子保存会による一人立ちの嫁獅子。(愛知県無形民俗文化財指定)

Dからくり人形(芝生広場ステージ)

下半田北組による上山人形「肩車離れからくり」(隅田仁兵衛・作)の上演。

宵祭り

- ・ 臣南吉童話『狐』の朗読(特設舞台)
- ・山車の提灯飾り
- ・ ⑦花火の打上げ(矢勝川)

出店(地元コミュニティ)

[10時~19時]

・焼きそば、だんごなどのグルメと

グッズ販売のブース

■岩滑地区イベント

●岩滑八幡社(10時~12時) 南吉パネル展示、紙芝居上演、 クイズラリーなど

②南吉の生家前(11時40分) 人形三番叟・神楽奉納

■岩滑新田地区イベント

3山車曳き体験

■時間:12時~(集合:11時45分)■定員:事前申込み30名、当日申込み20名(先着)■申込(事前):電話で新美南吉記念館へ(0569-26-4888)

※記念館芝生広場に集合し、山車曳き体験スタート位置 まで歩いて移動します。

※参加者は手ぬぐいなどがもらえます!

※天候により、翌日順延やタイムスケジュール、行事内容が変更になる場合があります。

■行事タイムスケジュール

10:00 12 岩滑地区イベント

(11:40~人形三番叟·神楽奉納)

11:30 C板山獅子舞(板山獅子保存会)

TIOU DE MAN 1 97 (DE MAN 1 PIC)

12:00 3岩滑新田地区イベント

13:00 4山車出会い・曳き廻し(4輌)

13:20 6 勇囃子行列打ち込み(4組)

13:45 6山車入場(4輌)

14:10 山車集結セレモニー

14:30 **B**神子舞(義烈組)

14:45 A 人形三番叟(奥組)

15:00 **B**神子舞(西組)

15:15 A人形三番叟(平井組)

16:15 山車退場(奥組)

17:00 **B**神子舞(平井組)

18:00 臣南吉童話『狐』の朗読

A人形三番叟(義烈組)

18:30 7花火の打上げ

18:45 山車退場(義烈組、西組、平井組)

MAP



名古屋方面からのアクセス

「名鉄名古屋」駅から河和行き又は内海行き乗車、「知多半田駅」前まで特急29分、急行35分。 そこからタクシーで約10分。又は知多半田行き普通電車乗車「半田口」駅下車、徒歩20分。

自動車

山車揃え当日は、新美南吉記念館の駐車場を利用することができません。臨時駐車場(半田運動公園)から無料シャトルバスをご利用ください。 臨時駐車場(半田運動公園)までは、名古屋高速又は伊勢湾岸自動車 道から知多半島道路を利用し、「半田中央」ICを降りて西へ5分です。